

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

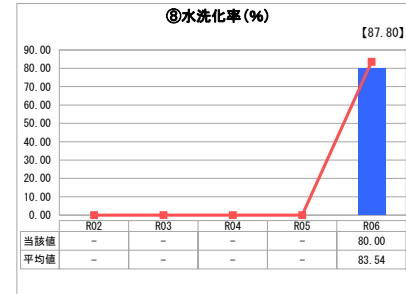
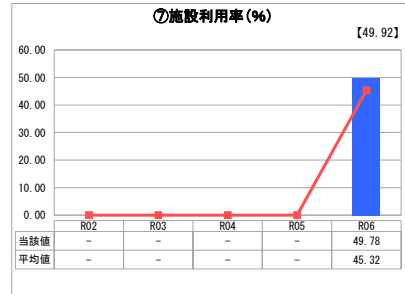
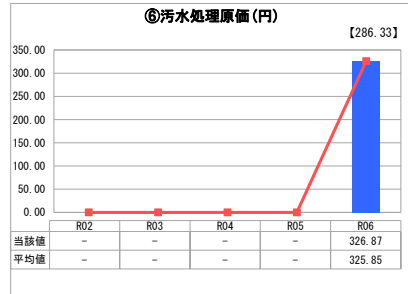
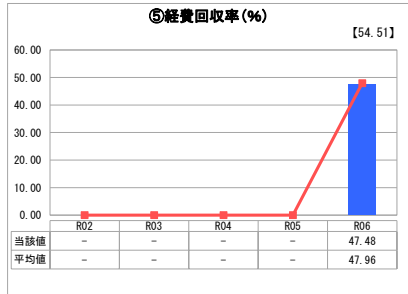
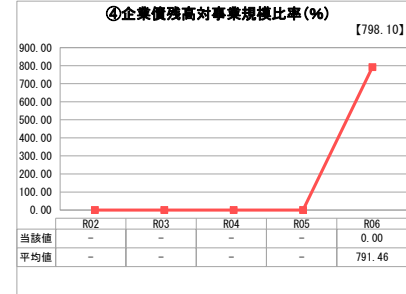
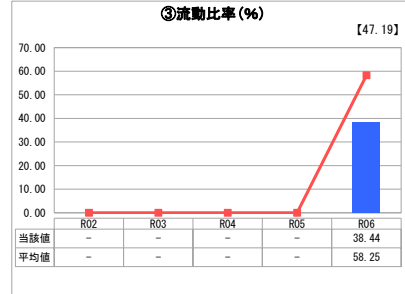
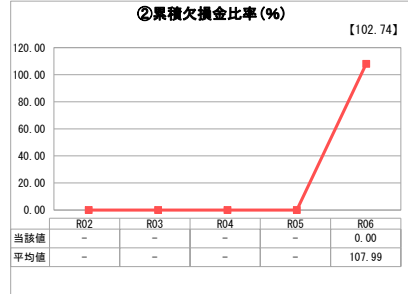
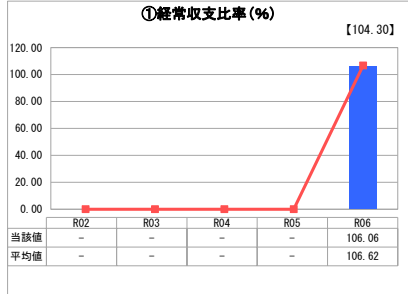
埼玉県 加須市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	73.33	10.72	95.66	3,544

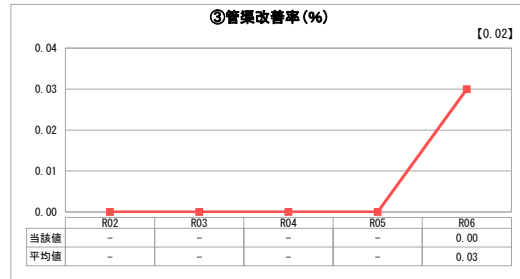
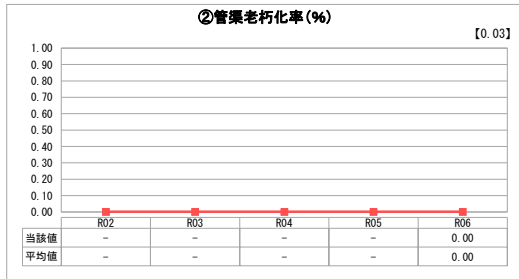
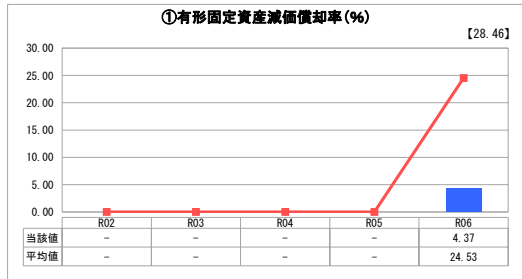
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
112,018	133.30	840.35
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
11,990	5.54	2,164.26

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は100%を上回り、類似団体平均と同水準であるが、一般会計からの繰入金に依存している状態である。  
 ②流動比率は100%を下回り、支払うべき負債に対して短期的な支払能力が不足している。企業債償還金が大きな要因となっていることから、料金設定について検討する必要がある。  
 ③経費回収率が100%を下回っているのは、使用料単価が低く、適切な農業集落排水施設使用料が確保できていないことによるが、維持管理費の削減や加入促進に努め、改善を図る必要がある。  
 ④汚水処理原価は類似団体平均と同水準であるが、費用の削減について検討し、汚水処理原価を現状よりも抑えられるよう努めていく。  
 ⑤施設利用率は類似団体平均を上回っている。水洗化率を向上させることで、さらに効率的な利用が図られると考える。  
 ⑥水洗化率は類似団体平均を下回るため、加入促進活動に努め、水洗化率の向上を目指していく。

### 2. 老朽化の状況について

法定耐用年数(50年)を超えた管渠がないことから、管渠老朽化率及び管渠改善率は数値化されていない。  
 令和7年度に策定した最適整備構想に基づき、今後の処理施設の更新・老朽化対策や公共下水道への接続など適切な対策を講じていく必要がある。

### 全体総括

当事業は16箇所の処理区を有しており、経営効率が高いといえない状況にある。一般会計繰入金への依存度が高く、この依存性をできる限り減少させるために水洗化率の向上等に努めるとともに維持管理費の削減に努める。  
 令和7年度に策定した最適整備構想及び令和7年度中に策定予定の第2次経営戦略に基づき、持続可能な経営を目指していく。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。